オプション検査のご案内

岩国市医療センター医師会病院
検査健診部
お問い合わせ・お申込みは
0827-21-6675　（10時～17時）
月曜日～金曜日

ＭＲＩ検査をご検討の方へ

=MRIをお申込み頂く際の注意事項=

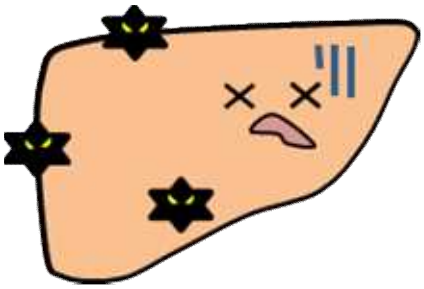
●アートメイクがある方・・・検査不可です。
●刺青がある方(部分刺青も含む)・・・検査不可です。
●ペースメーカー等の植え込みがある方・・・検査不可です。
●体内にクリップやステントなど金属がある方・・・手術した医療機関の証明が必要な場合があります。
●当院のMRI検査問診票及び同意書の禁忌事項に当てはまる項目のある方
●妊娠中、妊娠の可能性がある方・・・かかりつけ医にご相談下さい。

※MRI検査ご希望の場合、上記に該当する方はお申し込みの際にお知らせください。
※オプション検査のMRIについては、一般健診（基本の健診）と同日には実施しておりません。
検査の基準については、医療機関ごとに異なっておりますので、予めご了承下さい。

肝炎ウィルス検査

どんな検査？

血液を採取し、肝炎ウィルスに感染していないか調べます。



検査の目的

・Ｂ型、Ｃ型肝炎ウィルスの感染の有無を調べます。

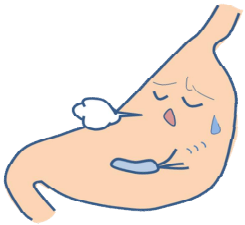
次のような方におすすめです。

・健康診断で肝機能の異常を指摘されたが、肝炎ウィルス検査を受けたことがない方。
・過去に輸血をしたことがある方。

お申し込みの際の注意事項

・生活習慣病予防健診をお申し込みの方(協会けんぽ加入の被保険者)は、初回のみ保険者の補助が出ます(2回目以降は自費での実施となります)。
・上記以外の方も、自費での検査を実施しております。詳しくはお問い合わせ下さい。

胃ＡＢＣ分類



どんな検査？

血液を採取して検査します。
胃潰瘍などの主な原因と考えられているヘリコバクター・ピロリ菌に対する抗体と、胃の炎症や萎縮の度合いを反映するペプシノーゲンを測定し、その組み合わせから胃がん発生のリスクを分類し評価します。

次のような方におすすめです。

・胃内視鏡検査、胃透視(バリウム)検査を受けていない方。
但し、ＡＢＣ検診で胃がんが見つかる訳ではありません。胃がん発見の為には、内視鏡などの画像検査を受ける事が理想的です。

以下の方は正確な結果が得られないため検査できません。

・胃治療中、胃切除後の方
・ヘリコバクター・ピロリ菌の除菌治療を受けた事がある方
・腎不全の方
・胃酸を抑える薬を服用中の方

アレルギー検査

どんな検査？

血液を採取して検査します。

検査の目的

喉のかゆみ、皮膚のかゆみ、蕁麻疹、湿疹などの原因がアレルギーかもしれません。
室内塵や花粉など、アレルギー疾患の主要な原因アレルゲン(39項目)を調べる検査です。

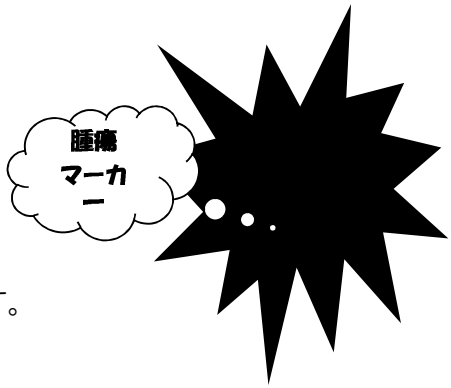
検査実施項目

吸入系その他アレルゲン（１９項目）		食餌系アレルゲン（20項目）	
室内塵	ヤケヒョウダニ、ハウスダスト	たまご	卵白、オボムコイド
動物	ネコ皮屑、イヌ皮屑	牛乳	ミルク
昆虫	ガ、ゴキブリ	小麦	小麦
樹木	スギ、ヒノキ、ハンノキ、シラカンバ	豆・穀類 種実類	ピーナッツ、大豆、そば、ゴマ、米
草木類	カモガヤ、ブタクサ、ヨモギ、オオアワガエリ	甲殻類	エビ、カニ
空中真菌	ススカビ、コウジカビ	果物	キウイ、リンゴ、バナナ
真菌その他	カンジダ、マラセチア、ラテックス	魚・肉類	マグロ、サケ、サバ、牛肉 鶏肉、豚肉

前立腺腫瘍マーカー検査

どんな検査？

血液を採取して検査します。



検査の目的

がん細胞が作り出す物質などが血液中に増加していないか調べます。
前立腺がんの早期発見に役立ちます。

測定している項目

- PSA…前立腺がんのみ

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

- がんの治療中または経過観察中の方。

腹部超音波検査

どんな検査？

お腹の上から超音波を当て、跳ね返ってきた音を画像にしてお腹の中の臓器を観察します。

検査の目的

肝臓・胆のう・腎臓・膵臓・脾臓の形、大きさなどの異常から、がん・ポリープなどの早期発見に役立ちます。

次のような方におすすめです。

- 腹部超音波検査を受けたことがない。最近、受けておられない方
- 腹部超音波検査で、結石やポリープを指摘された方
- 血液検査で、肝機能・腎機能の異常を指摘されたことがある方

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

- 過去に肝臓・胆のう・腎臓・膵臓・脾臓の手術または治療を受け、経過観察中の方
- 自覚症状(腹部の痛みなど)がある方
- 健診結果で毎回精密検査を指示される方

頸動脈超音波検査

どんな検査？

首に超音波を当てて跳ね返ってきた音を画像化し、首の血管のつまり具合を調べます。

検査の目的

- 脳梗塞などの原因となる首の血管のつまり具合、動脈硬化の程度を観察します。

次のような方におすすめです。

- 動脈硬化の危険因子(高血圧・糖尿病・コレステロール値が高いなど)がある方
- 喫煙歴がある方
- ご家族(血縁者)の中に 心筋梗塞・狭心症・脳梗塞などの病気の方がおられる方

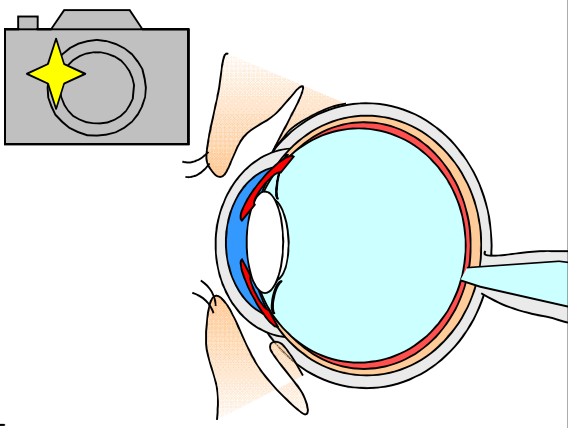
以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

- 脳または頸動脈の手術や治療を受け、経過観察中の方
- かかりつけ医で定期的に頸動脈超音波検査を受けていらっしゃる方

眼底検査

どんな検査？

眼の中の写真を撮り、眼の血管や網膜の状態を観察します。



検査の目的

・眼の血管を見ることで、全身の血管の状態を調べます。
・高血圧や糖尿病による血管の変化がないかを調べます。

次のような方におすすめです。

・動脈硬化が心配な方
・眼の病気(白内障・緑内障・加齢黄斑変性など)が心配な方
・症状がなくても、糖尿病や高血圧がある方

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

・眼科の手術または治療を受け、経過観察中の方
・自覚症状がある方
・糖尿病等の治療中または経過観察中で、定期的に眼底検査をされている方

睡眠時無呼吸簡易検査

どんな検査？

検査機器を自宅に持ち帰って頂き、寝る前にセンサーをつけ普段と同じ様に眠ります。
眠っている間の呼吸の状態を調べる検査です(翌日に機器の返却が必要です)。

検査の目的

いびきや呼吸の状態から、1回の睡眠中にどのくらい呼吸が止まっているかを調べます。

次のような方におすすめです。

・ご家族の方に、睡眠中に呼吸が止まっていると言われたことがある方。
・日中に強い眠気のある方。
・運転業務に従事している方。

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

・既に睡眠時無呼吸症候群と診断され、治療を受けている方。

脳ＭＲＩ検査

どんな検査？

筒状の強力な磁石の中に入り撮影する検査です。
撮影中は大きな音がします。検査時間は10分程度ですが、この間は動かないようにしてください。
また、放射線の被曝もありませんので心配なく検査を受けることが出来ます。

検査の目的

脳の代表的な病気には、脳血管障害と脳腫瘍があります。いずれも生命に関わったり麻痺などの重い後遺症に悩まされるため、恐れられている病気です。自覚症状のないうちに、早期発見と予防をおこなうことで、発症の多くを未然に防ぐことができます。この検査は、脳と脳の血管の様子を映し出します。脳の血管の様子は立体的に映し出すことができ、動脈瘤等を発見することが可能です。

次のような方におすすめです。

- 喫煙や飲酒をされる方や、ストレス過多・ご家族に脳血管疾患の病歴がある方
- 40歳以上で脳MRI検査を受けたことがない方

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

- 糖尿病、高血圧などの生活習慣病を指摘されたことがある方。
- 過去に脳または頸動脈等の手術または治療を受け、現在経過観察中の方。
- 自覚症状（頭が痛い、手がしびれる、モノが二重に見えるなど）がある方。

頸動脈ＭＲＡ検査（脳MRI検査オプション）

どんな検査？

脳ＭＲＩ検査と同様の検査です。
注）脳ＭＲＩ検査をお申込み頂いた方に限り追加できる検査です（単独では受検できません）。

検査の目的

- 頸動脈は、心臓から脳へ栄養や酸素を送る太い血管です。頸動脈ＭＲＡは「脳梗塞」の大きな原因となる、頸動脈の狭窄や動脈硬化の程度を調べる検査です。

次のような方におすすめです。

- 肥満や喫煙、高脂血症（コレステロールや中性脂肪が高い）などの動脈硬化の危険因子を複数もっている方

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

- 糖尿病、高血圧などの生活習慣病を指摘されたことがある方。
- 過去に脳または頸動脈等の手術または治療を受け、現在経過観察中の方。
- 自覚症状（頭が痛い、手がしびれる、モノが二重に見えるなど）がある方。

頸動脈MRAスクリーニング検査

どんな検査？

筒状の強力な磁石の中に入り撮影する検査です。
撮影中は大きな音がします。検査時間は10分程度ですが、この間は動かないようにしてください。
また、放射線の被曝もありませんので心配なく検査を受けることが出来ます。

検査の目的

頸動脈は、心臓から脳へ栄養や酸素を送る太い血管です。頸動脈スクリーニング検査では「脳梗塞」の大きな原因となる、頸動脈の狭窄や動脈硬化の程度と性状を調べる検査です。

次のような方におすすめです。

・肥満や喫煙、高脂血症（コレステロールや中性脂肪が高い）などの動脈硬化の危険因子を複数もっている方

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

・糖尿病、高血圧、心筋梗塞、狭心症などを指摘されたことがある方。
・過去に脳または頸動脈等の手術または治療を受け、現在経過観察中の方。
・自覚症状（頭が痛い、手がしびれる、モノが二重に見えるなど）がある方。

頸椎ＭＲＩ検査

どんな検査？

筒状の強力な磁石の中に入り撮影する検査です。
撮影中は大きな音がします。検査時間は10分程度ですが、この間は動かないようにしてください。
また、放射線の被曝もありませんので心配なく検査を受けることが出来ます。

検査の目的

首から肩、肩甲骨、腕などの痛みやしびれ等の原因を究明して、適切な治療につなげていくことを目的とした検査です。
首の椎間板や神経の状態を観察します。

次のような方におすすめです。

・デスクワークの頻度が多いなど首の状態が気になる方
・普段は気にしないが、たまに首や肩に強い痛みに襲われる方
・運動時や姿勢によって首や肩に痛みやしびれ、違和感が生じる方

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

・過去にヘルニア等の診断を受け、手術等を検討中、または現在経過観察中の方。
・自覚症状（痛み、しびれ等）がある方。

腰椎ＭＲＩ検査

どんな検査？

筒状の強力な磁石の中に入り撮影する検査です。

撮影中は大きな音がします。検査時間は10分程度ですが、この間は動かないようにしてください。

また、放射線の被曝もありませんので心配なく検査を受けることが出来ます。

検査の目的

腰から足の痛みやしびれ等の原因を究明して、適切な治療につなげていくことを目的とした検査です。腰の椎間板や神経の状態を観察する検査です。

次のような方におすすめです。

- デスクワーク、重たいものを持つ頻度が多いなど腰の状態が気になる方
- 普段は気にしないが、たまに強い痛みに襲われる方（ぎっくり腰など）
- 運動時や姿勢によって腰に痛みや違和感が生じる方
- スポーツを積極的に取り組まれている方
- 最近背が縮んだと感じられる方

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

- 過去にヘルニア等の診断を受け、手術を検討中、または現在経過観察中の方。
- 自覚症状（痛み、しびれ）がある方。

膵臓ＭＲＩ検査

どんな検査？

筒状の強力な磁石の中に入り撮影する検査です。

撮影中は大きな音がします。検査時間は10分程度ですが、この間は動かないようにしてください。20秒前後の息止めを10回程度繰り返します。20秒程度の呼吸停止が出来ない方は検査はご遠慮願います。また、放射線の被曝もありませんので心配なく検査を受けることが出来ます。

検査の目的

頑固な背部痛、腰痛、糖尿病の出現は、膵臓がんの症状である場合があります。この検査では胆管や膵管を描出することで膵臓がんの発見に寄与します。腫瘍マーカーと組み合わせて行うことで、より高い発見率をめざします。

次のような方におすすめです。

- お酒を多く飲まれる方
- 血縁者に膵臓がんになった方がいる方。
- コレステロール値が高い方

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

- 過去に膵臓の手術または治療を受け、現在経過観察中の方。
- 糖尿病を指摘されている方や、自覚症状（胃のあたりや背中がだるい、お腹の調子が悪いなど）がある方。

前立腺ＭＲＩ検査（男性のみ）

どんな検査？

筒状の強力な磁石の中に入り撮影する検査です。
撮影中は大きな音がします。検査時間は10分程度ですが、この間は動かないようにしてください。
また、放射線の被曝もありませんので心配なく検査を受けることが出来ます。

検査の目的

前立腺肥大や前立腺腫瘍など前立腺の異常を調べる検査です。

次のような方におすすめです。

・排尿の回数が多い方
・尿の出が悪い方

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

・過去に前立腺の手術または治療を受け、現在経過観察中の方。

子宮・卵巣ＭＲＩ検査（女性のみ）

どんな検査？

筒状の強力な磁石の中に入り撮影する検査です。
撮影中は大きな音がします。検査時間は10分程度ですが、この間は動かないようにしてください。
20秒前後の息止めを10回程度繰り返します。20秒程度の呼吸停止が出来ない方は検査はご遠慮願います。また、放射線の被曝もありませんので心配なく検査を受けることが出来ます。

検査の目的

子宮や卵巣などの骨盤内に見られる女性特有の疾患を調べる検査です。
但し、子宮がんを初期で発見するためには、子宮細胞診検査が必要です。

次のような方におすすめです。

・月経痛、貧血がある方
・婦人科がんが増える40代以降の女性の方

以下の方はお申し込みの前に専門医にご相談下さい。

・過去に子宮または卵巣の手術または治療を受け、現在経過観察中の方。
・自覚症状（不正出血がある、痛みがある等）がある方。

マンモグラフィー検査（女性のみ）

どんな検査？

この検査は、X線を使用する検査です。
妊娠中・妊娠の可能性のある方は、検査出来ません。

特殊な乳房専用X線装置を用いて乳房を撮影する検査です。

検査の目的

乳がんの特徴である、微小石灰化の検出が可能です。
他の検査では、見つけることが出来ない癌などの早期発見に役立っています。
触診ではわからない腫瘤も、この検査で発見可能な場合もあります。

次のような方におすすめです。

- 血縁者に乳がんの方がいる
- ホルモン剤を服用している
- お産をしていない
- 初産が30歳以上
- 初潮が11歳以下
- 閉経が50歳以上

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

- 乳房の病気をしたことがある方
- 乳房の手術後で、かかりつけ医で経過観察をされている方については、かかりつけ医での検査を　お勧めします。

お申し込みの際にご確認下さい。

・生理中の検査は、ご遠慮頂いております。生理日を避けて検査日の調整をさせて頂きます。
・妊娠中、授乳中の方、豊胸手術をお受けになった方のマンモグラフィーについては、当院ではご遠慮頂いております。ご了承下さい。
ご心配な方は、かかりつけ医にご相談下さい。

・加入されている保険証が「全国健康保険協会　被保険者本人」の場合、乳がん検診（マンモグラフィー）を受ける場合、年齢によっては医療保険者の補助が出ます。
40歳以上の偶数年齢が対象ですが、生年月日によって補助対象が決まっております。
該当年齢がとうかの確認は、全国健康保険協会HPでご確認下さい。
・全国健康保険協会のマンモグラフィーは、40歳から50歳未満は2方向、50歳以上は1方向と撮影の方法が定められておりますので、ご本人の希望によって撮影方向を変更することはできません。
オプション検査の場合は、年齢に関係なく2方向で撮影しますが、補助を使用しての検査と自費の検査を混同することは出来ませんので、あらかじめご了承頂きますよう、宜しくお願い致します。

骨塩定量検査

この検査は、X線を使用する検査です。
妊娠中・妊娠の可能性のある方は、検査出来ません。

どんな検査？

当院では、DIP法と言うX線を用いて手の骨を撮影し骨塩を測定する方法で行っています。

検査の目的

骨に含まれるカルシウムなどのミネラル成分の量を調べる検査で、骨粗しょう症や代謝性骨疾患の診断に役立ちます。結果は数値として表示されるためわかり易く、自身の骨の状態を把握しやすいと思われます。また、それをもとに骨折などから身を守るために、生活習慣や食生活等を見直すきっかけにしてください。

次のような方におすすめです。

- 喫煙や過度な飲酒の習慣がある方。
- 糖尿病などの生活習慣病の方。
- 女性の方（特に閉経後の方は骨密度が減ると言われています）。

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

- 現在、骨粗しょう症の治療中の方。

胸部ＣＴ検査

この検査は、X線を使用する検査です。
妊娠中・妊娠の可能性のある方は検査出来ません。
また、CT検査前にバリウム検査をした方は検査出来ません。

どんな検査？

Ｘ線を利用して、身体の断面を撮影する検査です。通常の胸部CT検査よりX線被ばくを低減して撮影をおこないます。10秒程度の息止めを数回行い、検査時間は5分程度で終了するためほとんど苦痛は感じられません。
健康診断で行うCT検査では一定間隔の横断面を撮影します。

検査の目的

肺がん健診として広く胸部X線撮影がおこなわれていますが、早期の小さながんまで発見するのは難しいのが現状です。よって、この胸部CT検査をおこなう目的は、早期の小さながんを発見し、適切な治療をおこなう事により肺がんで死亡することを回避できる可能性があるからです。
また、肺がんのみならず呼吸器の病気（肺気腫・肺炎・気管支拡張症など）や肺以外の病気（心臓や血管の動脈硬化・乳がんなど）が発見されることもあります。

次のような方におすすめです。

- 喫煙歴のある方（受動喫煙がある方）
- 血縁者に肺がんになった方がいる方
- 呼吸器の病気になったことがある方。

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

- 呼吸器（肺）の手術または治療を受け、経過観察の方。
- 自覚症状（息苦しい、痰が出るなど）がある方。
- かかりつけ医で定期的に肺の検査をされている方。

腹骨盤部ＣＴ検査

この検査は、X線を使用する検査です。
妊娠中・妊娠の可能性のある方は、検査出来ません。
また、CT検査前にバリウム検査をした方は検査出来ません。

どんな検査？

Ｘ線を利用して、身体の断面を撮影する検査です。10秒程度の息止めを数回行い、検査は5分程度で終了するためほとんど苦痛は感じられません。
健康診断で行うCT検査では一定間隔の横断面を撮影します。

検査の目的

・検査可能な臓器は、主に肝臓・胆嚢・膵臓・腎臓・脾臓・大動脈・子宮・卵巣です。
・それ以外にも副腎・腹腔内リンパ節等の観察が可能です。
・CTではガスや脂肪のためにエコーでは見えづらい深部臓器の描出が可能です。
・内臓脂肪CT検査も含みます。

次のような方におすすめです。

・食欲がない、お腹が張る、全身がだるい、時々下痢をする、お腹が痛い等腹部全般が気になる方

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

・現在腹部疾患で通院中の方。
・背中が痛い方や、体重が急に減った方。

内臓脂肪ＣＴ検査

この検査は、X線を使用する検査です。
妊娠中・妊娠の可能性のある方は、検査出来ません。
また、CT検査前にバリウム検査をした方は検査出来ません。

どんな検査？

ＣＴ装置を用いて、内臓脂肪全体を反映しているとされる「へそ回り」を1枚撮影し、内臓脂肪面積を測定する検査です。

検査の目的

肥満は高血圧・高脂血症・糖尿病などを引き起こす原因になります。また、肥満の中でも内臓脂肪型肥満はとても危険です。
早期の予防・対策を行うために、内臓脂肪の測定は極めて重要となっています。

次のような方におすすめです。

・若い頃より体重が10kg以上増加した方
・メタボリックシンドロームが気になる方
・運動不足の方、過度の飲酒や喫煙をされる方、食生活が乱れている方、脂質異常症や動脈硬化を指摘されている方
・生活習慣病の予防としてご自身の内臓脂肪をチェックしたい方

以下の方はお申し込みの前にかかりつけ医にご相談下さい。

・すでに内臓脂肪の事で医師に相談されている方